

9月にご協力いただいた令和8年度1回目の保護者、児童、教職員のアンケート結果です。この結果をもとに、本校の取組について分析や検討を行いました。その結果を踏まえ、さらによりよい新町教育の充実と発展を目指していきたいと考えております。保護者の皆様にはお忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。初めに、アンケートの結果をお知らせします。アンケートは、各質問に4つの選択肢で回答していただきました。

【A「よく出来ている」 B「大体できている」 C「あまり出来ていない」 D「出来ていない」】

※システムの都合上、小数以下はくり上がり0と表記されますので、合計が100にならないところがあります。ご了承ください。

【保護者アンケート結果】(%表示) AB 合計90%以上 赤色 CD 合計20%以上 青色

	項 目	A	B	C	D
1. 子どもの様子について					
①	子どもは、授業が分かりやすく楽しいと言っている。	26.1	63.7	8.8	1.4
②	子どもは、楽しく元気に学校に通っている。	50.0	46.5	2.8	0.7
③	子どもは、色々なことに意欲的にチャレンジしている。	33.8	56.3	9.5	0.4
④	子どもは、進んで読書に親しんでいる。	32.7	33.1	28.2	6.0
⑤	子どもは、自分から進んであいさつをしている。	34.2	50.0	15.1	0.7
⑥	子どもは、早寝・早起きをし、十分な睡眠時間を取っている。	25.0	45.1	24.3	5.6
⑦	子どもは、友達や周りの人に対してやさしさや思いやりをもって接している。	46.8	50.4	2.8	0.0
⑧	子どもは、毎日朝ごはんをしっかり食べている。	68.7	27.1	3.9	0.4
⑨	子どもは、学校などの公共の場所での約束やルールを守っている。	54.9	44.0	0.7	0.4

	2. 家庭や地域について	A	B	C	D
①	子どもは、家庭でテレビやゲームなどの時間や約束を決め、決めた約束を守っている。	27.5	43.3	24.3	4.9
②	子どもと会話する時間や家族で過ごす時間を大切にしている。	38.0	58.1	3.5	0.4
③	学校からのお便り(学校便り・学年便り・学級便り・PTAからのお知らせなど)にきちんと目を通している。	29.6	59.2	10.6	0.7
④	子どもは、家庭学習の習慣がついている。	31.3	49.6	15.8	3.2

	3. 学校の取組について	A	B	C	D
①	学校運営協議会の取組について知っている。	10.9	53.9	31.7	3.5
②	学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで 学校づくりを進めている。	45.1	50.7	3.9	0.4
③	学校には何でも相談しやすい雰囲気があり、教職員は丁寧な対応をしている。	45.4	51.1	2.5	1.1
④	学校は、いじめのない人権を尊重した教育を進めている。	34.2	62.7	3.2	0.0
⑤	学校には何でも相談しやすい雰囲気があり、教職員は丁寧な対応をしている。	35.9	60.6	3.2	0.4

【児童アンケート結果】(%表示) AB 合計90%以上 赤色 CD 合計20%以上 青色

	項 目	A	B	C	D
①	授業は、分かりやすくて楽しい。	51.5	39.6	7.7	1.3
②	学校は楽しい。	59.4	31.4	7.4	1.8
③	学習やクラスの活動など、色々なことにやる気をもってちょう戦している。	43.5	44.6	10.8	1.1
④	進んで読書をする習慣が身についている。	38.8	32.7	22.2	6.3
⑤	自分から進んであいさつをしている。	55.7	33.0	9.0	2.4
⑥	早寝・早起きをして、規則正しい生活を送っている。	26.1	38.8	27.7	7.4
⑦	自分や友だちを大切にしている。	77.3	19.5	2.9	0.3
⑧	毎日、朝ごはんをしっかりと食べている。	80.7	14.2	3.4	1.6
⑨	学校やクラスのきまりをしっかりと守っている。	44.3	48.3	6.9	0.5
⑩	授業中、自分の考えや思いを進んで発表したり、書いたりしている。	29.6	42.0	25.3	3.2
⑪	家で、テレビやゲームなどの時間や約束を決め、決めた約束を守っている。	48.8	33.8	12.9	4.5
⑫	学校であった出来事や自分の思いをおうちの人によく話している。	45.1	35.4	15.0	4.5
⑬	家で、自分から学習する習慣がついている。	32.7	41.4	20.3	5.5
⑭	学校運営協議会の取組について知っている。	12.7	23.5	27.7	36.1
⑮	地域の学習や行事に関心を持ち、自分たちの住む新町地域が好きである。	52.2	35.4	9.8	2.6
⑯	学校の先生には何でも相談することができる。	26.9	45.4	19.8	7.9

【教職員アンケート結果】(%表示) AB 合計90%以上 赤色 CD 合計20%以上 青色

	項 目	A	B	C	D
1. 子どもの様子について					
①	分かりやすくて楽しい授業になるように、教材研究や教具の工夫をしている。	12.0	84.0	4.0	0.0
②	子どもたちが楽しく元気に学校に通えるように取り組んでいる。	32.0	68.0	0.0	0.0
③	子どもたちが何事にも意欲的にチャレンジし、最後まで粘り強く活動できるように取り組んでいる。	20.0	72.0	8.0	0.0
④	子どもたちに読書の習慣が定着するように取り組んでいる。	16.0	56.0	24.0	4.0
⑤	子どもたちが進んであいさつできるように、自ら進んであいさつすることを心がけている。	56.0	44.0	0.0	0.0
⑥	子どもたちが早寝・早起きをし、適切な睡眠時間を取ることができるように、子どもや家庭に働きかけている。	8.0	68.0	24.0	0.0
⑦	子どもたちが周りの友達にやさしさや思いやりをもって接することができるような雰囲気づくりを大切にしている。	28.0	72.0	0.0	0.0

⑧	子どもたちが朝ごはんをきちんと取ることができるように、子どもや家庭に働きかけている。	16.0	56.0	28.0	0.0
⑨	子どもたちが学校や公共の場所での約束やルールを守ることができるように取り組んでいる。	44.0	56.0	0.0	0.0
⑩	授業中、子どもたちが進んで自分の考えや思いを話したり、書いたりする場面を意図的に設定している。	52.0	48.0	0.0	0.0

2 家庭や地域について		A	B	C	D
①	子どもたちが家庭でのテレビやゲームなどの時間、約束を守ることができるように働きかけている。	12.0	64.0	24.0	0.0
②	家庭に対し、子どもと会話する時間をもつことの大切さについて働きかけている。	12.0	56.0	32.0	0.0
③	家庭に対し、学校便りや学年便り、学級便りなどで必要なことや大切なことを丁寧に知らせている。	32.0	60.0	4.0	4.0
④	家庭学習の習慣をつけられるように工夫して取り組んでいる。	20.0	56.0	24.0	0.0

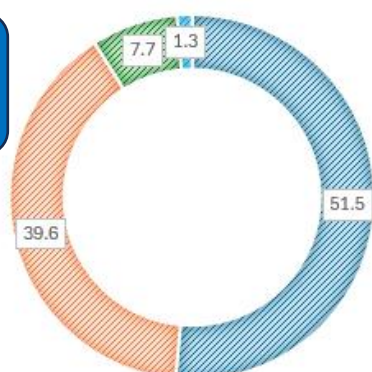
3. 学校の取組について		A	B	C	D
①	学校運営協議会の取組について理解している。	20.0	76.0	4.0	0.0
②	PTAや学校運営協議会、地域の方と連携を図りながら様々な教育活動を計画するなどして、地域に根差した学校づくりに取り組んでいる。	20.0	64.0	16.0	0.0
③	何でも相談しやすい雰囲気づくりや、丁寧な対応を心がけている。	36.0	64.0	0.0	0.0
④	いじめのない人権を尊重した教育の実現に向けて取り組んでいる。	48.0	52.0	0.0	0.0
⑤	学年便りや学級便り、ホームページなどを活用し、学校での子どもたちの活動の様子を積極的に発信している。	32.0	52.0	16.0	0.0

昨年度後期の学校評価等を振り返り、目指す子どもの姿から見た改善点や重点の取組を次のように見直し、前期の取組を進めました。

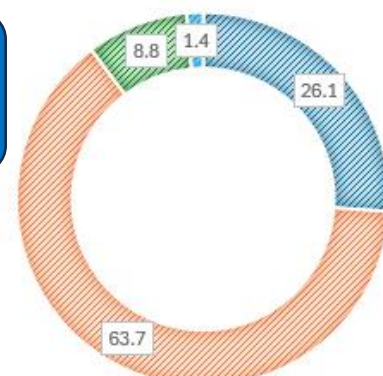
学習面について

■ よく出来ている ■ 大体出来ている ■ あまり出来ていない ■ 出来ていない

授業は、分かりやすく楽しい（児童）

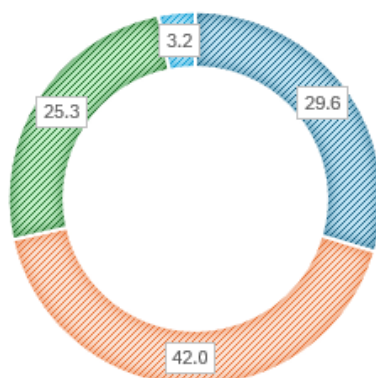


子どもは授業が分かりやすく楽しいと言っている。（保護者）



「授業は分かりやすく楽しい(児童)」の項目では、「よくできている」「だいたいできている」を合わせて 91.1%となり、「子どもは授業が分かりやすく楽しいと言っている(保護者)」でも 89.8%と高い評価となりました。授業改善や ICT の積極的な活用により、児童が主体的に学習に取り組める環境づくりが進んでいる成果であると考えられます。

授業中、自分の思いや考えを
進んで発表したり書いたり
している。(児童)



一方で、「授業中、自分の考えや思いを進んで発表したり、書いたりしている(児童)」の肯定的回答は 71.6%となり、前年度後期の 66.0%から 6.6%の改善が見られました。しかし、依然として約 3 割の児童は十分に表現できているという実感をもてていません。昨年度から継続して取り組んできたロイロノートや iPad を活用した考えの共有や対話活動は成果を上げていますが、今後も児童一人ひとりが安心して自分の考えを表現できる授業づくりを進めていく必要があります。

進んで読書をする習慣が
身についている。(児童)

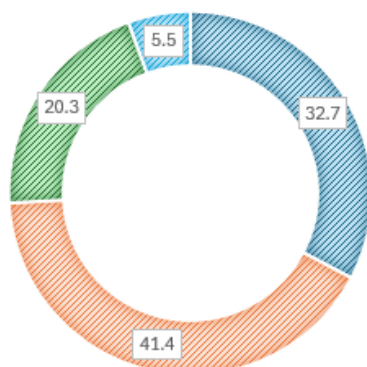


子どもは、進んで読書に
親しんでいる。(保護者)

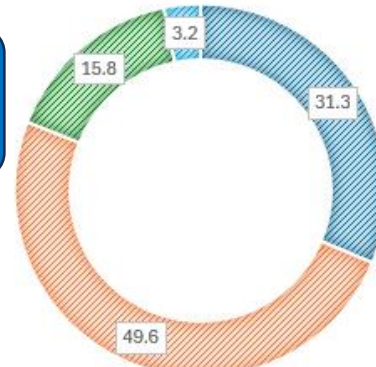


また、「進んで読書をする習慣が身についている(児童)」の肯定的回答は 71.5%、「子どもは進んで読書に親しんでいる(保護者)」では 65.8%となりました。前年度後期から、児童が 10.5%、保護者が 5.8%の改善が見られるものの、依然として 3 割程度の児童が読書習慣に課題を感じています。学校図書館の活用や朝学習での読書活動などをさらに充実させ、読書に親しむ機会を確保することで、児童の豊かな学びにつなげていきたいと考えています。

家で、自分から学習する
習慣がついている。(児童)



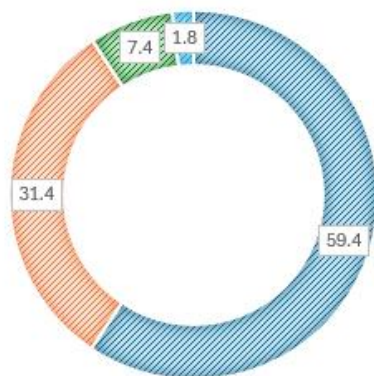
子どもは家庭学習の
習慣がついている。(保護者)



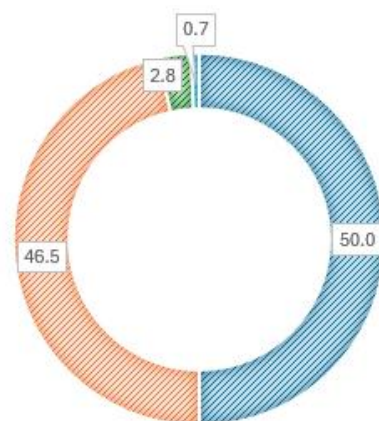
さらに、「家で、自分から学習する習慣がついている(児童)」の肯定的回答は 74.1%、「子どもは家庭学習の習慣がついている(保護者)」は 80.9%となりました。一定の成果は見られるものの、約 4 人に 1 人の児童が学習習慣に課題を感じている状況です。今後も家庭と連携しながら、自ら学ぶ力を育む取組を継続していきます。

生活面について

学校は楽しい。
(児童)

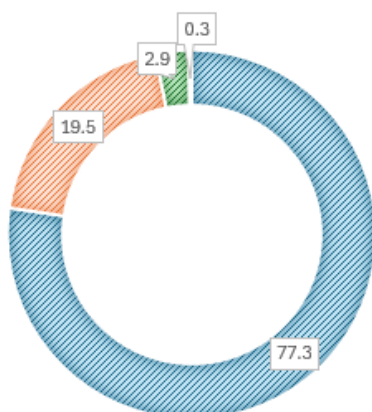


子どもは楽しく元気に
学校に通っている
(保護者)

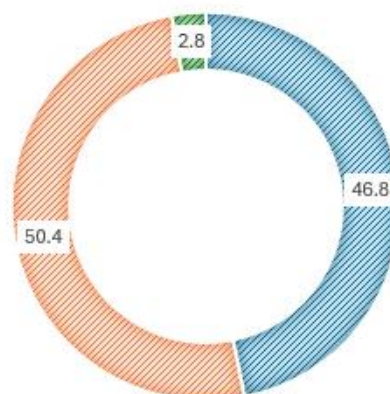


「学校は楽しい(児童)」は 90.8%、「子どもは楽しく元気に学校に通っている(保護者)」は 96.5%となり、多くの児童が安心して学校生活を送れていることがうかがえます。児童が学級や学校の中で仲間と関わりながら、充実した学校生活を送ることができている成果であると考えられます。

自分や友だちを
大切にしている
(児童)

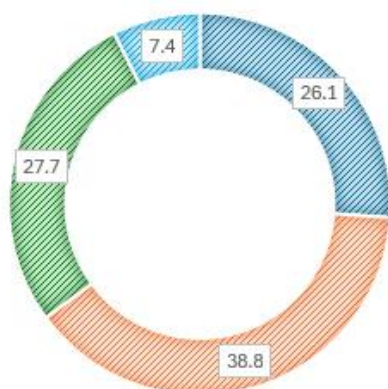


子どもは友達や周りの
人に対してやさしさや
思いやりをもって接し
ている(保護者)

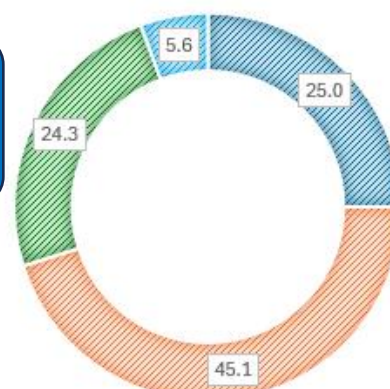


また、「自分や友だちを大切にしている(児童)」では 96.8%、「子どもは友達や周りの人に対してやさしさや思いやりをもって接している(保護者)」では 97.2%と、非常に高い評価となりました。人権教育や日常的な学級づくりの積み重ねにより、互いを認め合い尊重し合う意識が育っていることがうかがえます。今後も、一人ひとりが安心して過ごせる学校づくりを進めていきます。

早寝・早起きをして規則正しい生活を送っている(児童)

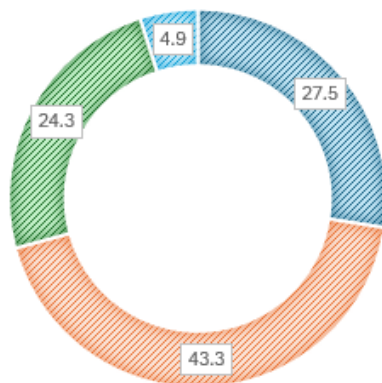


子どもは早寝・早起きをし、十分な睡眠時間を取っている(保護者)



一方で、「早寝・早起きをして規則正しい生活を送っている(児童)」の肯定的回答は 64.9%、「子どもは早寝・早起きをし、十分な睡眠時間を取っている(保護者)」は 70.1%でした。依然として約 3 割の児童に生活習慣の課題が見られます。

家庭でテレビやゲーム
などの時間や約束を守
っている（保護者）

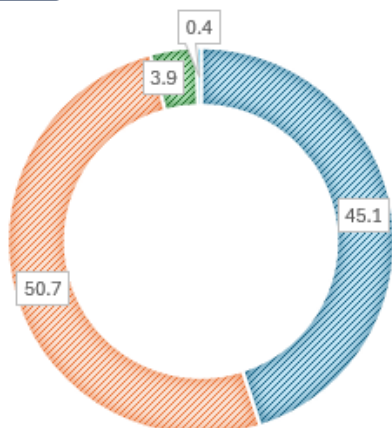


また、「家庭でテレビやゲームなどの時間や約束を守っている（保護者）」は 70.8%であり、メディア利用についても継続した指導や啓発が必要です。保健指導や家庭への情報発信を通して、規則正しい生活習慣の定着を図っていきたいと考えています。

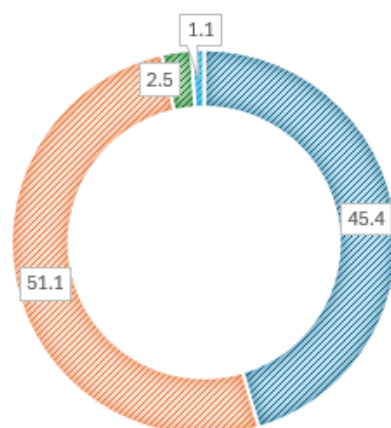
「あいさつ」については、児童 85%、保護者 84.2%と概ね良好な結果でした。引き続き、地域や家庭とも連携しながら、気持ちのよいあいさつが交わされる学校づくりを進めていきます。

学校の取組について

学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで学校づくりを進めている（保護者）

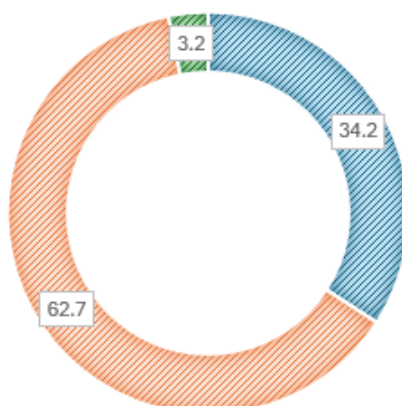


学校には何でも相談しやすい雰囲気があり、教職員は丁寧な対応をしている（保護者）

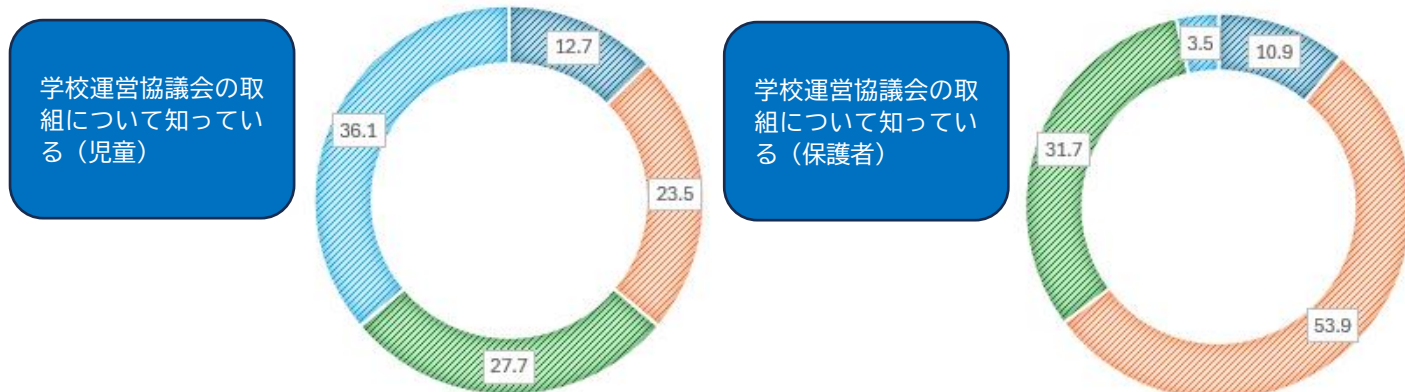


「学校は、保護者や学校運営協議会、地域の方との交流を深め、地域ぐるみで学校づくりを進めている（保護者）」は 95.8%、「学校には何でも相談しやすい雰囲気があり、教職員は丁寧な対応をしている（保護者）」は 96.5%となり、学校の教育活動や教職員の対応について高い評価をいただきました。引き続き、学校と家庭との信頼関係づくりに努めて参りたいと思います。

学校は、いじめのない人権を尊重した教育を進めている（保護者）



さらに、「学校は、いじめのない人権を尊重した教育を進めている(保護者)」は 96.9%と高い評価を得ています。児童が安心して学び、生活できる環境づくりに向けて、日頃からの人権教育や教育相談の充実に取り組んできた成果であると考えています。



一方で、「学校運営協議会の取組について知っている」は児童 36.2%、保護者 64.8%にとどまりました。昨年度から継続して情報発信に努めてきた結果、保護者の理解は一定進んでいますが、児童への周知には課題が見られます。今後も学校だよりやホームページ、すぐーる等を活用しながら、学校運営協議会の活動内容や地域とともに進める学校づくりについて積極的に発信していきたいと考えています。

また、教職員アンケートでは、「学年便りや学級便り、ホームページなどを活用し、学校での子どもたちの活動の様子を積極的に発信している」の肯定的回答は 84%となりました。保護者や地域へ学校の教育活動をより分かりやすく伝えるため、今後も積極的な情報発信に努めていきます。